

# 「安全かつ効率的な国際物流施策推進協議会」 これまでの取組

「安全かつ効率的な国際物流の実現」をテーマに、平成16年度より関係7省庁で政策群としての活動を開始。  
省庁横断的な予算について重複排除を行い、関係府省の連携の下で積極的に施策を推進する取組。

関係省庁と民間23団体により「安全かつ効率的な国際物流施策推進会議」を組織し、各種ガイドラインの策定、国際的な動向に関する調査と情報共有、新たな技術の活用に向けた実証実験等、官民協働での取組を推進しているところ。

## 「安全かつ効率的な国際物流施策推進協議会」



「安全かつ効率的な国際物流施策推進協議会」(総会)

## 「安全かつ効率的な国際物流施策推進協議会」 (官民協議会)

### 関係7省庁

警察庁 農林水産省  
総務省 経済産業省  
財務省 国土交通省  
厚生労働省

### 関係23民間団体

物流事業者関係団体  
(海運、航空、自動車等)  
荷主関係団体  
(産業界、貿易関係等)

適宜、必要に応じてWG等を設置し、検討を実施

国土交通省 物流部門が事務局を担当

## これまでの主な取組

H16年度

- 関係省庁により、今後推進すべき施策を「施策パッケージ」としてとりまとめ

H17年度

- 「安全かつ効率的な国際物流施策推進協議会」を設置
- 事業者向けの各種ガイドラインを整備
- 電子タグを活用したコンテナ管理実験

H18年度

- 電子タグを活用したコンテナ管理実験
- 海外における事例の調査・研究

H19年度

- 物流事業者を対象とするAEO制度において事業者に策定が求められる法令遵守規則のモデル案を検討
- 海外における事例の調査・研究

H20年度

- AEO制度を普及啓蒙し、利用者の一層の拡大のため、実務手引書の作成
- 国際海上コンテナの陸上における安全輸送対策
- AEO制度の現況、電子タグ実証実験、10+2ルール等国際物流セキュリティの最新動向報告